

# 令和2年度

## 事業報告書

1. 法人運営事業
2. ふれあいのまちづくり推進事業
3. ボランティア活動事業
4. 在宅福祉推進事業
5. 共同募金配分事業
6. 地域支援事業
7. 福祉サービス利用援助事業
8. 生活困窮者自立支援事業
9. 介護保険事業
10. 障がい児者支援事業
11. 団体事務

社会福祉法人 海津市社会福祉協議会

# 1. 法人運営事業

## (1) 理事会

回数	開催年月日・場所	議決事項等
第1回	令和2年4月1日(水) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」 ※同意書による理事会決議の省略	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常務理事の選定について</li> <li>・資金運用責任者の選任同意について</li> <li>・評議員選任・解任委員の選任について</li> </ul>
第2回	令和2年6月9日(火) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長及び常務理事の職務の執行状況について</li> <li>・令和元年度事業報告について</li> <li>・令和元年度決算報告について</li> <li>・令和2年度補正予算(第1回)について</li> <li>・事務局規程の一部改正について</li> <li>・臨時職員等就業規則の一部改正について</li> <li>・評議員候補者の推薦について</li> <li>・評議員会の開催について</li> <li>・評議員選任・解任委員会の開催について</li> </ul>
第3回	令和2年12月9日(水) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顧問の選任同意について</li> <li>・会長及び常務理事の職務の執行状況について</li> <li>・令和2年度上半期事業報告について</li> <li>・令和2年度収支中間報告について</li> <li>・令和2年度補正予算(第2回)について</li> <li>・積立金規程の一部改正について</li> <li>・職員の育児・介護休業等に関する規則の一部改正について</li> <li>・障がい訪問介護(居宅介護・重度訪問介護)事業の廃止について</li> <li>・評議員候補者の推薦について</li> <li>・評議員会の開催について</li> <li>・評議員選任・解任委員会の開催について</li> </ul>
第4回	令和3年3月12日(金) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度事業計画について</li> <li>・令和3年度収支予算について</li> <li>・臨時職員等就業規則の一部改正について</li> <li>・役員等賠償責任保険契約について</li> <li>・事務局長の選任について</li> <li>・評議員会の開催について</li> </ul>

## (2) 評議員会

回数	開催年月日・場所	議決事項等
第1回	令和2年6月24日(水) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度事業報告について</li> <li>・令和元年度決算報告について</li> <li>・令和2年度補正予算(第1回)について</li> </ul>
第2回	令和2年12月22日(火) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度上半期事業報告について</li> <li>・令和2年度収支中間報告について</li> <li>・障がい訪問介護(居宅介護・重度訪問介護)事業の廃止について</li> <li>・令和2年度補正予算(第2回)について</li> </ul>
第3回	令和3年3月24日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度事業計画について</li> <li>・令和3年度収支予算について</li> </ul>

### (3) 部会

#### ①地域福祉部会

開催年月日・場所	協議内容
令和2年10月5日(月) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	・経営改善計画の進捗状況について ・次年度の地域福祉課事業について
令和3年2月24日(水) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	・令和3年度事業計画について ・令和3年度収支予算について

#### ②事業部会

開催年月日・場所	協議内容
令和2年10月5日(月) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	・経営改善計画の進捗状況について ・事業課の課題について
令和3年2月24日(水) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	・令和3年度事業計画について ・令和3年度収支予算について

### (4) 監査

開催年月日・場所	監査内容
令和2年5月20日(水) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	・令和元年度事業報告について ・令和元年度決算報告について
令和2年11月12日(木) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	・令和2年度上半期事業報告について ・令和2年度上半期収支中間報告について
令和3年1月14日(木) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	・社会福祉法人実地指導監査 (海津市健康福祉部社会福祉課)

### (5) 評議員選任・解任委員会

開催年月日・場所	監査内容
令和2年6月18日(木) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	・新評議員の選任について
令和2年12月15日(火) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	・新評議員の選任について

### (6) 理事研修会

開催年月日・場所	研修内容
令和2年11月11日(水) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	・講義：「市町村社協における地域福祉の推進について」 講師：岐阜県社会福祉協議会 事務局次長 斎藤浩昭氏

### (7) 経営改善計画の検討

経営改善計画の進捗状況を部会において検討した。

### (8) 社協会費

	件数	金額	昨年比	昨年比金額
一般会費	9,305件	9,305,000円	-144件	-144,000円
特別会費	257件	857,000円	+20件	+111,000円
賛助会費	197件	1,628,000円	-1件	-63,000円
合計	9,759件	11,790,000円	-125件	-96,000円

## 2. ふれあいのまちづくり推進事業

### (1) 地域福祉活動の推進

#### ①第3次地域福祉活動計画（あいプラン）の推進

平成30年度に策定された第3次地域福祉活動計画（あいプラン）を推進し、各種社会福祉協議会事業、活動を行った。

#### ②地区福祉活動計画の策定・評価

市内小学校10校区に設置された地区社会福祉協議会の役員会、運営委員会等で各地区における令和2年度計画の評価と令和3年度計画を策定する支援をした。

#### ③地区社会福祉協議会の活動支援

社会福祉協議会の各地区担当職員が地区社会福祉協議会の役員会、運営委員会等に参加し、地区社会福祉協議会事務局のサポートや助言を行った。また必要に応じて随時、相談、助言、情報提供を行った。

#### ④地域福祉懇談会の開催

地区社会福祉協議会において、地区における福祉課題について協議し、解決に向けた施策、活動について話し合った。また、コロナ禍で実施できない地区については、役員のための懇談やアンケートの実施などの方法で助言した。

#### ⑤地区社会福祉協議会連絡会の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。

県社協主催のまちづくりフォーラム2020（オンライン開催）を地区社会福祉協議会役員に案内し、コロナ禍での助け合い活動について研修を受講していただいた。

#### ⑥福祉推進委員の活動支援

地域における見守り役、専門機関への連絡調整役、福祉活動の推進役としての福祉推進委員の活動を支援した。個々の相談に応じ、情報の提供等を行った。また、コロナ禍での見守り訪問について社協だよりや福祉推進委員だよりを通じて事例紹介、情報提供を行った。

#### ⑦福祉推進委員会の開催

福祉推進委員の専門性の向上と活動支援を図るため、また、民生委員児童委員を交えた福祉懇談会を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本委員会は中止した。役員会は1回のみ開催した。福祉推進委員会が開催できなかったため、福祉推進委員だよりを発行し、情報提供を行った。

(役員会) 福祉推進委員役員20人

会議名	第1回海津市福祉推進委員役員会
開催日	令和2年8月20日(木)
場所	南濃総合福祉会館「ゆとりの森」
協議事項	・今後の福祉推進委員会について ・お伝えしたいこと ・今年度の開催の有無、今後の開催について
出席者数	16人

#### ⑧近隣助け合いネットワーク事業

それぞれの地域が福祉活動を行い、見守りネットワークの形成に努めた。事務局では地域の福祉活動の支援として、補助金の交付並びに自治会での福祉座談会や福祉映画会等のコーディネートを行った。また、コロナ禍での活動について情報提供を行った。

(近隣助け合いネットワーク事業実施地区)

地区名	区・自治会数	備考
海津	32地区	前年度比( - 8地区)
平田	8地区	前年度比( - 3地区)
南濃	23地区	前年度比( - 8地区)
合計	63地区	前年度比( - 19地区)

**⑨ふれあいいきいきサロン支援事業**

市内で開催されている「ふれあいいきいきサロン」へ補助金の交付や各講座（介護予防教室、福祉映画会など）のコーディネート、運営に関する相談など側面的支援を行った。また、コロナ禍でも工夫しながら活動している活動事例や、訪問型に切り替えて地域のつながりを絶やさず活動した事例を社協だよりで紹介した。※実施団体：47団体（前年度比－7団体）

ふれあいいきいきサロン代表者会議及び、サロンレクリエーション講座及び歳末いきいきサロン支援事業説明会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

**⑩生活福祉資金貸付事業（県社協委託事業）**

低所得世帯等へ資金貸付を行った。また経済的自立を支援し、社会参加の促進を図った。

新規貸付件数	165件	緊急小口資金 5件 特例緊急小口資金 113件 特例総合支援資金 47件	前年度比（+163件）
償還件数	189件	（償還継続中）	前年度比（+165件）

**⑪フードバンク「きずな」事業**

地域の団体や個人から提供していただいた食料を、くらしサポートセンターと連携し、食に困っている方や食支援を必要とする団体等へ提供し、くらしの安定と自立を支援した。

岐阜県社会福祉協議会を通じ、大型商業施設（羽島市）からの食品の提供を受けた。

食料支援	72世帯	前年度比（+25世帯）
支援回数	567回	前年度比（+315回）
食品提供	205回	前年度比（+105回）
県社協からの提供	15回	前年度比（+8回）

**⑫視覚障がい者のつどい**

視覚障がい者で身体障害者手帳1～3級を所持している方を対象に、交流や外出機会の確保、団体の組織化を図ることを目的に、日帰り旅行を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

**⑬心身障がい児者たなばたまつり**

障がい児者を持つ親の会（すみれの会）、海津特別支援学校PTAとの共催、また、市内の障がい者就労支援事業所（6事業所）の協力のもと、開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

**（2）相談援助活動の推進**

**①総合相談事業**

**◎法律相談の実施**

海津・平田・南濃の各地区において、月1回弁護士による法律相談窓口を開設し、法律に関わる相談に対応した。

**（海津地区）実施月：6月～8月・1月～3月 ※4月・5月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止**

日 時	第3火曜日 13時30分～15時30分
場 所	海津総合福祉会館「ひまわり」
相談延べ件数	27件
利 用 率	実施回数24回 利用人数20人 利用率83%

**（平田地区）実施月：4月・6月・8月・9月～12月・3月**

日 時	第4月曜日 13時30分～16時
場 所	平田総合福祉会館「やすらぎ会館」
相談延べ件数	30件
利 用 率	実施回数40回 利用人数29人 利用率72%

(南濃地区) 実施月：9月～3月 ※5月・7月・8月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期

日 時	第2水曜日 9時30分～11時30分
場 所	南濃総合福祉会館「ゆとりの森」
相談延べ件数	25件
利 用 率	実施回数32回 利用人数20人 利用率62%

### ◎結婚相談の実施

海津市内において、結婚相談員による結婚相談窓口を開設し、結婚相談に係る相談に対応した。

※4・5月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。相談日 全10回実施

日 時	通常相談：毎月第1火曜日 13時30分～15時30分 第1土曜日相談：6月、9月、11月、3月 9時00分～11時
場 所	海津総合福祉会館「海津ひまわり」
相 談 員	3人
登 録 者 数	登録者数（令和3年3月末現在）：男性29人 女性10人 （令和2年度新規登録：男性12人 女性4人）
相 談 件 数	相談日来所相談件数 59件（本人31件、家族28件） 相談延べ件数 189件（紹介151件、見合い25件、交際13件、 成立0件） 事務局相談 197件
活 動 状 況	①第1回結婚相談員打ち合わせ会 令和2年6月3日 ②結婚相談員情報交換会 令和2年8月25日 ③第2回結婚相談員打ち合わせ会 令和3年1月28日 ④結婚相談PRポスター掲示 市内店舗等 33カ所

### ◎巡回相談の実施

民生委員児童委員と社会福祉協議会職員と一緒に、ひとり暮らし高齢者等を訪問し、要望や日常生活の困りごとなどの相談に応じた。

地 区 名	民生委員担当地区数	巡回相談件数	備 考
海 津	25地区	271件	353人
平 田	15地区	169件	220人
南 濃	28地区	440件	578人
合 計	68地区	880件	1,151人

## (3) 広報PR活動の展開

### ①海津市社会福祉大会の開催

社会福祉事業関係功労者に対する表彰・感謝を行うとともに記念講演、福祉事業所・ボランティア連絡協議会による販売店、パネル展示による活動紹介を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。表彰者は、個別対応させていただいた。

・被表彰者：8人、3団体（民生委員児童委員、福祉推進委員、ふれあいいきいきサロン、ボランティア団体、結婚相談員、ボランティア個人、身体障がい者自立更生者）

### ②社協だより「ぬくもり」の発行

社会福祉協議会の事業や活動、主催行事、各種ボランティア活動等を市民に報告や紹介を行った。また同時に事業への参加募集や行事案内を行った。ボランティアやサロン活動の勧奨を行い、社会福祉に関する活動や事業の普及と啓発に努めた。年度初めの特別号、奇数月の隔月発行とし、年7回発行した。発行月の前には社会福祉協議会内で編集会議を行った。

・有料広告掲載件数 7件（14枠）

### ③ホームページ作成・管理・運営・更新

社会福祉協議会事業の紹介や募集案内等を掲載し、インターネットによる情報発信を行った。

・アドレス <http://www.kaizu-wel.jp>

### 3. ボランティア活動事業

#### (1) ボランティアセンター機能

##### ①ボランティアの登録・斡旋

ボランティア活動希望者に対し、希望する分野のボランティア情報の提供を行った。

ボランティアセンターにボランティア登録をした方の活動コーディネートや保険の加入手続を行った。ボランティアに興味や関心を持っていただくことを目的として、社協だよりにボランティアセンター登録団体・個人の活動紹介や、各種ボランティア募集の掲載を行うなど、情報を発信した。

また、ボランティア団体を新規に立ち上げ検討している団体等への相談、支援を行った。

##### ◎ボランティア登録状況

団体登録	76団体 2,463人	前年度比(-17団体) 前年度比(-128人)	
個人登録	159人	前年度比(-71人)	※災害ボランティア 95人含む

##### ◎ボランティア斡旋状況

種別	内容	依頼件数	延活動日	延活動者数	依頼者
託児	栄養教室、離乳食学級等における託児	0件	0日	0人	
外出支援	チューリップ祭、買い物等外出時の車いす介助	0件	0日	0人	
行事支援	福祉施設等でのレクリエーション、学校行事等の手伝い	0件	0日	0人	
福祉協力校	体験学習、福祉講演等	4件	4日	4人	各小学校
その他	将棋ボランティア	1件	6日	1人	居宅介護支援事業所
合計		5件	10日	5人	

##### ◎ボランティア活動保険助成(1人200円補助)

令和2年度加入者 1,730人 (前年度比-237人)

##### ②ボランティア講座の開催

##### ◎国際交流ボランティア講座

市内における外国人支援の必要性を、国際交流ボランティア団体の活動を通して啓発した。またボランティア活動を見学することにより、外国人支援やボランティア活動への理解を深めた。

開催日	令和3年2月16日(火)13:30~14:30(講義) 令和3年3月21日(日)13:00~16:00(平田会場:体験・見学) 令和3年3月28日(日)14:00~16:00(海津会場:体験・見学)
場所	南濃総合福祉会館「ゆとりの森」(講義) 平田勤労青少年ホーム(平田会場:体験・見学) 文化センター(海津会場:体験・見学)
講師	かいづ国際交流の会
参加者	8人

##### ③ボランティアスクールの開催

夏休みを利用して、市内の小学4年生以上・中学生・高校生を対象にボランティアに関する体験学習等を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

#### ④子どもの居場所づくり団体支援事業

地域の子どもたちが安心して生活できるように、学習、食事、交流、居場所などを提供する団体への活動支援や活動の助成、立ち上げ支援を行った。

立ち上げ支援については、座談会を4回開催し、立ち上げ団体の事務局との話し合いを随時行った。令和3年度より、今尾地区で活動が開始される予定となっている。

#### ⑤海津市ボランティア連絡協議会支援事業

ボランティア同士のネットワーク強化（地域活性化）のために側面的支援を行った。

#### ◎ボランティア連絡協議会の活動内容

- ・総会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面議決
- ・交流研修会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止
- ・わくわくボランティアフェスティバル 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止
- ・ボランティアリーダー研修会 令和3年2月27日（日）（文化センター）

※その他役員会を7回開催。

※各部会を1～2回開催。（ハンディ・レス、地域福祉と安全、サロン・レク、きずなとライフ）

#### ⑥災害ボランティアセンターの体制整備

災害対策の基金を積み立てるとともに、災害ボランティアセンター運営時に必要な物品を購入した。

## （2）福祉教育活動の展開

### ①福祉協力校の指定

市内14校を福祉協力校に指定し、児童・生徒を対象として、ボランティア活動や福祉活動を進めるなかで、社会福祉への理解と関心を高め、社会奉仕や社会連帯の精神を養うとともに、児童・生徒を通じて家庭や地域においても福祉の心を深めることができるような教育の実践・研究を行うことを目的として、助成を行った。

### ②福祉協力校連絡会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止し、書面にて内容を周知した。

### ③福祉教育のあゆみ編集

令和元年度の福祉協力校事業の活動をまとめて冊子を作成した。

## 4. 在宅福祉推進事業

### （1）在宅介護支援センター事業

在宅介護等に関する総合的な相談に応じ、ニーズに対応した各種保健福祉サービスが総合的に受けられるよう来所、訪問、電話相談に応じた。また、行政機関・サービス実施機関等との連絡調整等を図った。

#### （相談件数）

在宅介護支援センター海津	3, 9 2 2件	前年度比（ + 7 3 6件）
在宅介護支援センター平田	1, 6 4 6件	前年度比（ - 6 3 7件）
在宅介護支援センター南濃	2, 9 6 4件	前年度比（ + 9 4 7件）
合 計	8, 5 3 2件	前年度比（+ 1, 0 4 6件）

### （2）介護用品支給事業

在宅で紙おむつ等を使用し、介護保険で「要介護4または5」の認定を受けた方に対して紙おむつ購入費の一部補助を実施した。

- ・支給額：1ヶ月4, 000円（自己負担1割）※オムツ券発行
- ・支給品目：紙おむつ、介護用使い捨て手袋、使い捨て清拭タオル、口腔ケア用品



給付枚数	836枚	前年度比 ( -96枚)
使用枚数	808枚	前年度比 ( -87枚)
給付額	3,344,000円	前年度比 (-384,000円)
使用金額	3,215,269円	前年度比 (-324,471円)

### (3) 安否確認・配食サービス事業

令和2年度の配食サービスは、年4回実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全面中止となった。

#### ◎利用者数

地区名	利用世帯	対象者数	利用率
海津	36	242	15%
平田	29	153	19%
南濃	107	410	26%
合計	172	805	21%

#### ◎活動内容

##### ・調理ボランティア懇談会

- 〈日にち〉海津 令和2年9月29日(火) 参加者9人
- 南濃 令和2年10月15日(木) 参加者10人
- 平田 令和2年10月9日(金) 参加者9人
- 〈内容〉令和2年度配食サービスの状況について
- 令和3年度配食サービスの方向性について

### (4) 見守りメッセージ訪問事業

福祉推進委員がひとり暮らし高齢者(65歳以上)、高齢者世帯(75歳以上)登録名簿に登録している方を対象にボランティアが書いたメッセージと、不織布マスクや返信はがき等を持って訪問した。

- ・実施期間：4月、6月、7月、8月、9月、11月、12月、2月(8回)

※対象者からの返信が307通あり、好評を得る内容であった。

地区名	延訪問件数	備考
海津	2,945件	前年度比(+253件)
平田	1,871件	前年度比(+252件)
南濃	4,863件	前年度比(+510件)
合計	9,679件	前年度比(+1,015件)

### (5) 車いす貸出事業

(貸出し件数)

名称	場所	件数
在宅介護支援センター海津	海津総合福祉会館「ひまわり」	10件
在宅介護支援センター平田	平田総合福祉会館「やすらぎ会館」	3件
在宅介護支援センター南濃	南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	18件
合計		31件

## 5. 共同募金配分事業

### (1) 一般配分事業

#### ①ひとり暮らし高齢者のつどい

##### 【各地区ひとり暮らし高齢者のつどい】

各地区社会福祉協議会に依頼し、70歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、アトラクション、レクリエーション、認定こども園や保育園の園児と交流等を実施することに対し、活動への助成を行った。今年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止の特例措置として、訪問等の見守り活動も助成の対象とした。

地 区	海西地区社会福祉協議会
開 催 日	令和2年7月
場 所	ひとり暮らし高齢者宅
内 容	訪問型として実施。 地区社会福祉協議会役員が、孤立防止のための安否確認、声かけを行った。粗品を配布した。
対 象 者	34人※70歳以上ひとり暮らし登録者34人
助 成 費	33,800円
地 区	下多度地区社会福祉協議会
開 催 日	令和2年9月21日(月)
場 所	ひとり暮らし高齢者宅
内 容	訪問型として実施。 安否確認をかねて個別訪問し、手指の消毒液と身の回りの消毒用ウェットティッシュを届けて新型コロナウイルス感染症防止の呼びかけを行った。
対 象 者	33人※70歳以上ひとり暮らし登録者36人
助 成 費	35,200円
地 区	城山地区社会福祉協議会
開 催 日	令和2年10月1日(木)～10月15日(木)
場 所	ひとり暮らし高齢者宅
内 容	訪問型として実施。 対象者と地区社会福祉協議会福祉委員と対面交流機会を設け、プレゼントをお渡しし、現在の困りごと、将来の困りごと、希望するサービスについて聞き取り調査を実施した。
対 象 者	107人※70歳以上ひとり暮らし登録者114人
助 成 費	89,800円
地 区	大江地区社会福祉協議会
開 催 日	令和2年10月11日(日)～10月15日(木)
場 所	ひとり暮らし高齢者宅
内 容	訪問型として実施。 ひとり暮らし高齢者への激励と感謝の想いを込めて、粗品をお送りした。安否確認をかねて個別訪問した。
対 象 者	24人※70歳以上ひとり暮らし登録者24人
助 成 費	26,800円
地 区	今尾地区社会福祉協議会
開 催 日	令和2年12月18日(金)
場 所	ひとり暮らし高齢者宅
内 容	訪問型として実施。ひとり暮らし高齢者及び、高齢者世帯宅を訪問。鉢花と今尾認定こども園の園児作成のプレゼントを配布。安否確認と

	声かけを行った。
対象者	196人※70歳以上ひとり暮らし登録者94人
助成費	75,800円
地区	西江地区社会福祉協議会
開催日	令和2年12月20日(日)
場所	ひとり暮らし高齢者宅
内容	訪問型として実施。ひとり暮らし高齢者及び広域サロン参加者宅を訪問し、安否確認と声かけを行い交流した。 新型コロナウイルス感染防止のため、不織布マスクを配布、メッセージも手渡した。 地区社会福祉協議会運営委員、福祉推進委員の協力で配布した。
対象者	55人※70歳以上ひとり暮らし登録者28人
助成費	29,600円
地区	東江地区社会福祉協議会
開催日	令和2年12月
場所	ひとり暮らし高齢者宅
内容	訪問型として実施。 高齢者年末訪問事業と合わせて実施した。 自治会長、民生委員児童委員、地区社会福祉協議会役員等が自治会ごとに見守りや声かけを行った。 新型コロナウイルス感染症予防のためマスクを配布した。
対象者	230人※70歳以上ひとり暮らし登録者18人
助成費	22,600円
地区	吉里地区社会福祉協議会
開催日	令和3年1月
場所	ひとり暮らし高齢者宅
内容	訪問型として実施。 マスク布地を購入し、ボランティアでマスクを作成した。 個別訪問し、プレゼント(手作りマスク、日用品等)を送った。
対象者	23人※70歳以上ひとり暮らし登録者23人
助成費	26,100円
地区	高須地区社会福祉協議会
開催日	令和3年3月20日(土)
場所	ひとり暮らし高齢者宅
内容	訪問型として実施。 民生委員児童委員、福祉推進委員、地区社協役員がひとり暮らし高齢者宅を訪問し、安否確認、声かけを行った。またお弁当を配布した。
対象者	145人※70歳以上ひとり暮らし登録者125人
助成費	97,500円

## ②ひとり親家庭のつどい

子どもたちの見聞を広め、楽しい思い出作りを行うことを目的として、ひとり親家庭の児童生徒を対象に、海津市母子寡婦福祉連合会の協力を得て開催予定であった。しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

### ③長良川ふれあいマラソン大会支援事業

ハンディのある人もない人も共にマラソンに参加し、ふれあいを深めることによって福祉に対する理解の輪を広げることを目的として開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった。

### ④地域福祉支え合い活動助成事業

日常的な支え合い活動を行う地区社会福祉協議会を対象に活動の助成を行った。

## (2) 歳末たすけあい配分事業

### ①心身障がい児者クリスマス会

障がい児者を持つ親の会（すみれの会）、海津特別支援学校PTAと共催、また、市内の障がい者就労支援事業所（6事業所）にも企画、運営、募集等の協力をいただき開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

### ②歳末ふれあいいきいきサロン支援事業

歳末のふれあいいきいきサロン活動に補助金を交付した。

参加者数29人以下（10,000円以下）	25ヶ所	前年度比（-2ヶ所）
参加者数30人以上（15,000円以下）	5ヶ所	前年度比（-17ヶ所）
	30ヶ所	前年度比（-19ヶ所）

## (3) メニュー事業

### ①安心安全なまちづくり活動支援事業

#### 【災害ボランティアセンター整備事業】

#### ◎災害ボランティアセンターマニュアルの整備

災害ボランティアセンター設置マニュアルを見直し、緊急時の体制を再作成した。災害に対する社協の対応、災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル、班・係別手順書、関係書類様式集、資機材リストを整備した。

#### ◎災害ボランティアセンター機器整備

災害ボランティアセンターに必要な機器を整備するとともに、物品を購入した。

## 6. 地域支援事業

### (1) 介護予防事業

#### ①介護予防教室（元気すっきり運動教室）

運動と認知課題（計算、しりとりなど）を組み合わせたコグニサイズを、各地区で実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

#### ②出張介護予防教室

新型コロナウイルスの影響で4月から6月までの教室が中止となった。7月から地域で行われるふれあいいきいきサロンの活動が徐々に再開され、各サロンと調整の上、開催した。運動機能向上、認知症予防、栄養改善の各介護予防の体験及び普及啓発を実施した。口腔教室に関しては新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は中止となった。

開催期間	地区	延参加人数	開催場所
随時	10地区	150人	各サロン開催場所（集会所、公民館等）

### (3) 生活支援体制整備事業

高齢化率の上昇により、日常生活で支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくため、高齢者のニーズと支援サービスのコーディネート機能を担う必要がある。そのためサービスを提供する事業主体と連携して支援体制の充実・強化を図ることを目的に、生活支援コーディネーターを配置し、生活支援・介護予防サービス等の地域における支え合いの体制づくりを推進した。

#### ①地域の高齢者が生活していく上でのニーズの把握

社会福祉協議会の機能を活用したニーズ把握を行った。社会福祉協議会職員と担当地区民生委員児童委員が、ひとり暮らし高齢者、高齢者のみの世帯宅を訪問（生活実態把握、困りごとの確認、相談窓口の案内、啓発などを行う）する「巡回相談」時に、対象者の生活支援に関する困りごとの聞き取りを実施した。また、近隣助け合いネットワーク事業の福祉座談会や地区社協の地域福祉懇談会に出席し、地区のニーズ把握を行った。

#### ②地域住民同士の支え合い活動の推進

自治会、福祉推進委員会、地区社会福祉協議会等の各種団体の会議において、地域住民の支え合い活動の啓発を行い、活動の側面的支援、新規事業の立ち上げ支援などを行った。

- ・西江地区移動サービス事業立ち上げの支援
- ・城山地区生活サポート事業の継続支援
- ・下多度地区ちょこっとお手伝い事業の継続支援
- ・石津地区社協移送サービス用車両更新の側面支援

#### ③生活支援ボランティアの養成

##### ◎生活支援活動担い手養成講座

日常生活のちょっとした困りごとの支援、見守り活動など、生活支援活動の担い手を養成することを目的に開催した。

開催日	令和2年9月29日（火）、10月2日（金）
場所	働く女性の家 軽運動室
内容	講義 「生活支援活動について」岐阜県社会福祉協議会 地域福祉部 実践発表 「城山生活サポート事業の体制作り」城山地区社会福祉協議会
講師	講義 「高齢者の心理・接し方」 中部学院大学人間福祉学科 「障がい者の心理・接し方」 中部学院大学人間福祉学科 「傾聴」 中部学院大学人間福祉学科 「これからの活動について」 海津市社会福祉協議会
受講者	20人

##### ◎生活支援サポーターのつどい

生活支援サポーター養成講座、生活支援担い手養成講座受講修了者を対象に、フォローアップ講座を開催した。（県社協主催：生活支援ボランティア講座、web研修、オンライン開催）

開催日	令和2年10月30日（金）
場所	南濃総合福祉会館「ゆとりの森」
内容	事例発表「宮代地区支え合い連絡会の活動」 支え合いの会代表 「北方地区くらし助け愛隊の活動」 くらし助け愛隊代表
受講者	26人

#### ⑤行政や各種団体と連携し、ネットワークの構築

コーディネーターの組織的な補完と、生活支援体制整備のための地域ニーズや地域資源の把握企画、立案、方針策定、意識統一や情報交換等の場として第1層の協議体を開催した。また、地区社会福祉協議会の役員会、運営委員会等を中心に、話し合いの場としての第2層の協議体を開催した。

◎生活支援推進会議（介護予防・生活支援サービスの充実に関する協議体会議）

開催日	令和2年9月18日（金）
場所	南濃総合福祉会館「ゆとりの森」
内容	・地域課題について ・意見交換
構成者	20人 自治連合会、民生委員児童委員、老人クラブ、ボランティア団体、福祉推進委員、地区社会福祉協議会、障がい者団体、介護保険事業所等各種団体代表
開催日	令和3年3月8日（月）
場所	南濃総合福祉会館「ゆとりの森」
内容	・今年度の取り組みについて ・地域課題について ・意見交換
構成者	17人 自治連合会、民生委員児童委員、老人クラブ、ボランティア団体、福祉推進委員、地区社会福祉協議会、障がい者団体、介護保険事業所等各種団体代表

## 7. 福祉サービス利用援助事業

判断能力が不十分な方が地域で自立した生活ができるように、福祉サービスの利用に関する相談、日常的な金銭管理サービスの援助、重要書類の預かり等を行った。

認知症高齢者	2人	前年度比（+1人）
知的障がい者	4人	前年度比（±0人）
精神障がい者	6人	前年度比（+3人）
合計	12人	前年度比（+4人）

## 8. 生活困窮者自立相談支援事業

### （1）海津市くらしサポートセンターの相談実績

失業や多重債務等による経済的な問題とあわせて、精神的、家庭、健康上、対人関係、地域での孤立など、多様でさまざまな生活課題を抱えた方の自立相談支援を行った。

#### ①相談者（新規）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
15人	14人	20人	12人	12人	11人	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
9人	10人	6人	4人	11人	6人	130人

#### ②地区別

高須	吉里	東江	大江	西江	下多度
28人	4人	5人	9人	3人	7人
城山	石津	今尾	海西	不明	合計
11人	38人	19人	1人	5人	130人

#### ③来所経路

広報紙・チラシによる	0人	民生委員児童委員	3人
海津市役所からの紹介	40人	その他の紹介	15人
社会福祉協議会	13人	合計	71人

#### ④相談内容の割合

1. 収入・生活費のこと	32.1%
2. 病気や健康、障害のこと	3.9%
3. 税金や公共料金等の支払い	4.3%
4. 仕事探し、就職について	4.6%
5. 家族関係・人間関係	3.9%
6. その他	51.2%

#### ⑤相談対応回数（訪問・電話含む）

2, 585回

### （２）海津市くらしサポートセンター啓発・連携活動

生活困窮者自立支援法、生活困窮者自立相談支援事業窓口（くらしサポートセンター）利用者のため、市の徴収課や生活保護担当窓口と連携して支援を行った。

子どもの居場所づくりのため、市社会福祉協議会の「子ども食堂」や「学習支援」の立ち上げ事業と連携した。

市社会福祉協議会のフードバンク「きずな」と連携して、支援が必要な世帯に食支援を行った。

## 9. 介護保険事業

### （１）海津市ケアマネジメントセンター（居宅介護支援事業）

指定居宅介護支援事業所として介護支援専門員8人を配置して業務を行った。

#### ①ケアプランの作成

ケアプラン総数	2, 356件	前年度比（-106件）
（月平均）	（197件）	前年度比（-8件）

#### ②訪問調査の受託

行政からの委託を受けて認定調査を行った。

海津市	76件	前年度比（-105件）
市外	3件	前年度比（-3件）

#### ③申請代行

要介護認定の申請を家族に代わり行った。

申請代行	79件	前年度比（-65件）
------	-----	------------

#### ④意見書作成

住宅改修、福祉用具購入の申請・意見書を作成した。

住宅改修	12件	前年度比（+6件）
福祉用具購入	14件	前年度比（+8件）

#### ⑤相談業務

在宅・施設サービスなど介護保険に関する福祉サービスなどの相談業務を行った。

相談件数（時間内）	11, 333件	前年度比（-174件）
相談件数（時間外）	461件	前年度比（-225件）

#### ⑥介護予防プラン作成の受託

地域包括支援センターからの委託を受けて介護予防プラン作成を行った。

海津市	459件	前年度比（+58件）
（月平均）	（38件）	前年度比（+5件）

#### ⑦海津市ケアプラン支援協働事業

地域包括支援センターから委託を受けて海津市内の事業所に個別ケアプランの見直しを行った。

海津市	2件	前年度比（-2件）
-----	----	-----------

### ⑧介護支援専門員実務研修見学実習

岐阜県介護研修センターより委託を受けて介護支援専門員実務研修見学実習生の受入を行った。

海津市	2件	前年度比（+1件）
-----	----	-----------

### ⑨その他

- ・事務所内検討会（週1回）
- ・市外の訪問調査の受託3件（桑名市2件、各務原市1件）

## （2）海津市デイサービスセンター南濃

要介護状態の心身の特性を踏まえて、その利用者の有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るように介助を行った。

また、利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持を図るために、リハビリ等の機能訓練や、レクリエーション等の必要な援助を行った。

### ○利用状況等

営業日数	309日	前年度比（-1日）
月平均利用者数	527人	前年度比（-34人）
日平均利用者数	20.5人	前年度比（-1.3人）
延利用者数	6,230人	前年度比（-532人）

### ○各種行事関連

4月	お花見会	5月	お抹茶会
7月	七夕会	8月	夏祭り
9月	敬老会	11月	運動会
12月	忘年会	1月	書き初め会
2月	節分会	3月	ひな祭り会

### ○訪問会

5月19日	石津認定こども園（中止）	7月9日	認定こども園庭田保育園（中止）
9月3日	認定こども園石山保育園（中止）	10月29日	やまざきゆめの森こども園（中止）
12月27日	こまの認定こども園（中止）	1月28日	石津小学校（中止）
2月4日	石津小学校（中止）	2月25日	こまの認定こども園（中止）

### ○ボランティア関連

- ・車椅子点検ボランティア

## 10. 障がい児者支援事業

### （1）児童発達支援事業所みらい

#### ①児童発達支援事業

利用児（就学前までの乳幼児）一人ひとりの発達と保護者の思いに添った個別支援計画を作成し、身体機能や言葉の発達、コミュニケーション能力を高められるよう支援内容を工夫して、心身の発達や社会性の育ちを促した。

また、支援後の懇談、定期的なモニタリングや支援記録を通して、子どもの発達課題や支援内容について保護者と共通理解を深めることで、関係機関と子どもの情報を共有し、連携体制の強化を図った。



○利用状況等

開 所 日 数	243日	前年度比（ +4日）
月平均利用児数	259人	前年度比（ +39人）
日平均利用児数	12.48人	前年度比（+1.38人）
延 利 用 児 数	3,101人	前年度比（ +456人）
利 用 児	83人	前年度比（ +7人）

○実施行事

公開療育	令和2年8月27日（木） 内 容：「5歳児4人の小集団支援」 助言者：西濃圏域発達障がい支援センター 中野たみ子氏 参加者：市内こども園、海津市療育システム推進委員、発達支援センターくるみ *新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった。実施予定であった公開療育の資料のみ作成し、参加予定であった対象児の園に配布した。
保護者学習会	令和3年3月10日（水）9：30～11：30 内 容：「育て難い子の子育てを考える」 講 師：西濃圏域発達障がい支援センター 中野たみ子氏 参加者：年中児保護者、発達支援センターくるみ職員（計20人） *新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加対象を年中児保護者のみとした。
年長児お楽しみ会	令和3年3月1日（月）～12日（金） 内容：1年を振り返り、子ども達が療育支援を受け成長した姿を確認した。 *新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用児のみの参加とした。

②海津市障がい児相談支援事業

海津市より委託を受け、海津市内の認定こども園、小学校及び中学校、特別支援学校の巡回に同行し、保育士等に対し障害又は特性の早期把握、発見及び早期対応のための助言を行い、途切れない支援を遂行できるよう対応した。

巡回箇所数	26か所	前年度比（ +2か所）
巡回参加日数	13日	前年度比（ ±0日）
巡回延時間	31時間	前年度比（ -15時間）

（2）障害福祉サービス事業所海津市はばたき

①生活介護事業

主に日常生活の自立を目的として、健康活動や生産活動、創作活動の機会を提供し、身体機能や生活能力の維持向上を目指した支援を実施した。

○利用状況等

開 所 日 数	267日	前年度比（ +4日）
延 利 用 者 数	2,203人	前年度比（ -417人）
利 用 率	63.5%	前年度比（ -13.1%）
利 用 者 数	13人 （男性8人、女性5人）	前年度比（ 0人） （男性±0、女性±0）

## ②就労継続支援B型事業

地域における社会的自立を目指し、働くことのできる場を提供することで、働くことの大切さを身につける支援を実施した。

### ○利用状況等

開 所 日 数	243日	前年度比（ +1日）
延 利 用 者 数	992人	前年度比（ -118人）
利 用 率	81.6%	前年度比（ +5.1%）
利 用 者 数	5人 (男性3人、女性2人)	前年度比（ ±0人） (男性±0、女性±0)

### 〈受託作業契約企業〉

ジョイトーカイ	FDKエコテック	パロマ	K-STEP
(株)愛彰	森紙業	栄和産業	

### 〈実施行事・活動〉

利用者・保護者事業説明会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止
はばたき夏祭り	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止
社会体験	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止
新年会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止
お楽しみ会	月1回実施（6月～）
ミュージックセラピー	毎月第2・4水曜日午前実施
造形教室	毎月第1・3木曜日午後実施
岐阜県障害福祉事業所連絡会 西濃ブロック	交流運動会・愛護ふれあいバス事業・保護者研修会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止
防災訓練	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止
健康管理(診察)	毎月第3火曜日午後実施
懇談(利用者モニタリング)	10月・3月実施
海津市中学校職場体験受入	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止
ボランティア受入	随時

## （3）海津市障がい者相談支援事業所（障がい児者相談支援事業）

### ①特定相談支援事業

障害者総合支援法に基づき、18歳以上の障がい者と18歳未満の身体障がい児を対象とした計画作成（利用・継続支援）と基本相談を行った。

相 談 件 数	3件	前年度比（ ±0件）
契 約 者 数	61人	前年度比（ -1人）
新規契約者等数	2人	前年度比（ -3人）
利 用 支 援	41件	前年度比（ -3件）
継 続 支 援	105件	前年度比（ +19件）

### ②障害児相談支援事業

児童福祉法に基づき、18歳未満の障がい児（発達障害等含）を対象とした計画作成（利用・継続支援）と基本相談を行った。

相 談 件 数	40件	前年度比（ +6件）
契 約 者 数	112人	前年度比（ +4人）
新規契約者等数	33人	前年度比（ -7人）
利 用 支 援	118件	前年度比（ +15件）
継 続 支 援	185件	前年度比（ +1件）

### ③委託相談支援事業

海津市より委託を受け、地域生活支援事業に基づく相談支援（情報提供等便宜の供与・権利擁護のために必要な援助など）を行った。

相談件数	199件	前年度比（+25件）
相談延人数	102人	前年度比（-3人）
相談支援内容	福祉サービス利用、健康・医療、不安の解消・情緒安定、保育・教育、家族・人間関係、家計・経済、生活技術、権利擁護など	

## 11. 団体事務

### （1）岐阜県共同募金会海津市支会

#### ①海津市支会の運営

##### ◎理事会

回数	開催年月日・場所	議決事項等
第1回	令和2年6月9日（火） 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	・令和元年度事業報告について ・令和元年度決算報告について
第2回	令和3年3月12日（金） 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	・令和3年度事業計画について ・令和3年度事務費会計・寄付金会計予算について

##### ◎監査

開催年月日・場所	監査内容
令和2年5月20日（水） 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	・令和元年度事業報告について ・令和元年度決算報告について

#### ②配分申請受付調整

令和3年度事業配分申請受付 1件

施設・団体名	配分申請事業名	配分申請額
海津市社会福祉協議会	赤い羽根社会福祉事業費	3,946,479円
	歳末たすけあい援助事業費	1,155,000円
	ふれあい・いきいきサロン支援事業（講座及び研修会他）	200,000円
	手指機能を育てるための課題に取り組む環境整備事業	200,000円
申請額合計		5,501,479円

#### ③赤い羽根共同募金運動の実施

戸別募金・街頭募金・法人募金・職域募金等

赤い羽根募金（10月1日～12月31日）	5,941,479円
歳末たすけあい募金（12月1日～12月31日）	583,681円
合計	6,525,160円

④義援金の受付

愛媛県豪雨災害義援金	1件	221円
平成30年7月広島県豪雨災害義援金	1件	221円
平成30年7月豪雨岡山県災害義援金	1件	221円
熊本地震義援金	1件	221円
令和元年台風第19号災害義援金(中央共同募金会)	1件	221円
令和元年福島県台風第19号災害義援金	1件	221円
令和元年台風第19号災害義援金(長野県)	1件	221円
令和元年台風第19号災害義援金(宮城県)	1件	221円
熊本県南豪雨災害義援金	2件	20,221円
令和2年7月岐阜県豪雨災害義援金	1件	10,000円
令和2年7月大分県豪雨災害義援金	1件	221円
令和2年7月山形県豪雨災害義援金	1件	221円
令和2年7月佐賀県豪雨災害義援金	1件	221円
令和2年7月豪雨災害義援金(鹿児島県)	1件	221円
令和2年7月福岡県豪雨災害義援金	1件	221円
合 計	16件	33,094円